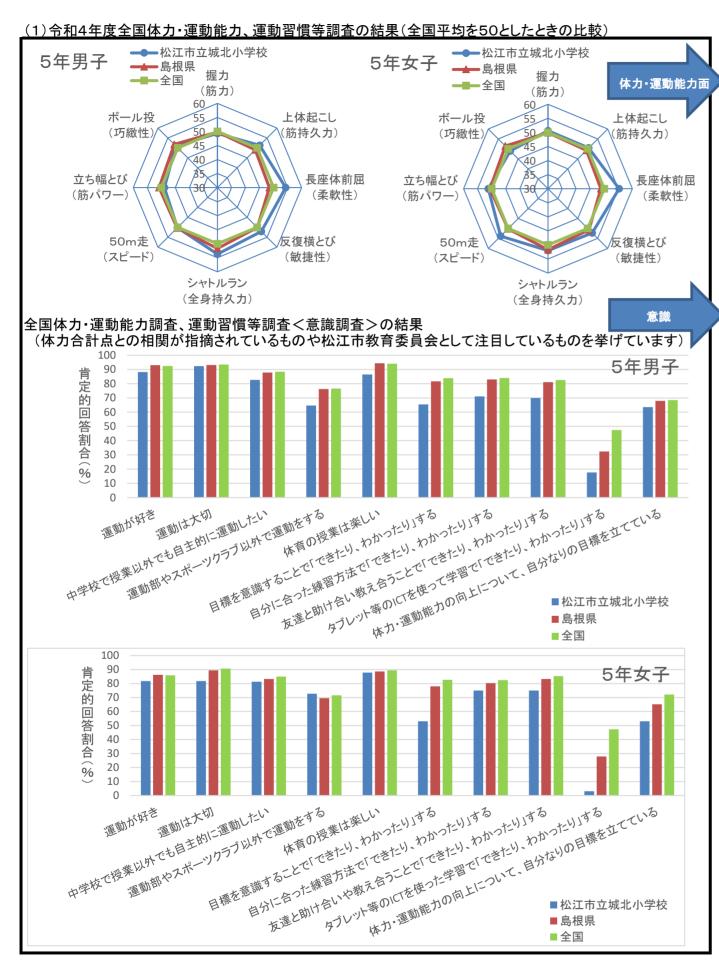
強み

令和4年度 体力・運動能力調査結果及び分析・対策

松江市立城北小学校



(2)調査結果の分析

(1)	体力	•運動能力面	全国((偏差値)	との比	詨

(1)体力 建動化力面 主国(帰左位/との比较								
	握力 (筋力)	上体起こし (筋持久力)	長座体前屈 (柔軟性)	反復横とび (敏捷性)	シャトルラン (全身持久力)	50m走 (スピード)	立ち幅とび (筋パワー)	ボール投 (巧緻性)
	(1)3737	(1)53147 (153)	(メント・ハーエ)	(ラバルニニ)	(======================================	(* 12 .)	(7353	
男子	-0.7	1.3	4.3	2.1	3.7	0.2	-1.1	1.0
女子	0.6	0.5	5.3	2.2	2.0	3.8	1.2	-1.0
						-		
			【-5p以上】	[-5 ~ -2p]	[-2~0p]	[0~2p]	[2~5p]	【5p以上】

②意識面 全国(割合%)との比較

<u>(6) 忌畝田 王国(刮口%) Cの比牧</u>								
	運動が好き	運動は大切	外でも自主的に	運動部やスポー ツクラブ以外で運 動をする	授業は楽しい	目標を意識する ことでできたりわ かったりする		友達と助け合い 教え合いでできた りわかったりする
男子	-4.2	-1.1	-5.7	-11.9	−7.5	-18.5	-12.9	-12.5
女子	-4.1	-8.9	-3.7	1.1	-1.6	-29.6	-7.5	-10.3
男子	-29.9	-5.0						
女子	-44.3	-19.1	【-7%以上】 弱み ≪	【 −7 ~ −3% 】	[-3~0%]	[0~3%]	[3~7%]	【7%以上】 強み
			<u> </u>	_				

(3)令和5年度の方針【学校全体での取組】

- ①体力向上や体育授業に関する校内研修会等の計画について
- ・4月の職員会議で城北の体育についてのきまりや学習の流れ、用具の準備や片付けの仕方などを体育主任が示し、全教職員 で共通理解し取り組んでいく。
- 「城北じゅんび体そう」「城北っ子体そう」のやり方や動きのポイントを理解する講習会を実施する。
- ・「城北っ子体そう」の内容を見直す。
- ・夏季休業中に今年度の新体力テストの結果を学年部ごとに振り返り、児童の強みや改善点を見出し、2学期以降の指導に生かせるようにする。
- ・5月に外部講師を招き救急蘇生法講習会(AEDを使った心肺蘇生法など)を実施する。

弱み 🚤

②体育科授業の工夫・改善について

- ・児童が見通しをもって主体的に学習に取り組めるように全学年共通した体育授業のはじまり方を行う。
- 【・各単元の効率的な用具の配置を共通理解して行うことで、どの学年でも子どもたちが見通しをもって学習できるようにする。
- ・「城北じゅんび体そう」、5種目歩走や体幹トレーニング、体つくり運動、サーキット運動を主運動につながる運動や体幹運動として、授業の導入などに取り入れていく。
- ▶・冬季の運動として、継続して取り組んでいる縄跳びの学習を全校で取り組んでいく。リズム縄跳びの音源や学習カードの共有。

③体育授業以外の活動の工夫について

- ・そうじの後の時間に「かしこい体づくり」を目指して全校体制で取り組める日常的な活動「城北っ子体そう」を実施し、運動学習の 基盤となる体づくりを目指す。
- ・休憩時間を利用し、体育委員会の児童が主体となる活動(体を動かす遊びなど)を実施し、体を動かすことを楽しみ、主体的に運動に取り組む児童を増やしていく。
- ・校庭や体育館、器具庫の整備を進める。

④家庭・地域、近隣の学校・園等との連携、情報発信について

- ▎・城北小学校ホームページや学校保健委員会などで、児童の体力の現状や体力づくりについて情報発信をしていく。
- ・地域講師による、クラブ活動での専門的な指導を依頼する。(ゲートボールなど)